

山澤が向春  
たしましたい荷入  
シリスモ尺着・尺着ルートフナ  
目丁三平 他の其 皮帶・ルネ・ルセ  
屋田亀 すまひ願を命用御ぞうど

散步に外出に  
立派で丈夫な靴が参りました、今までの既製品と違ひ優に手縫靴より以上の耐久力があります

紳士用キツト短 一、二、五〇  
ブルス編上 八、五〇  
同 短 七、五〇  
學生用リグー 六、九〇  
ボツクス編上 七、五〇  
徳用ボツクス編上 七、五〇  
同 短 七、〇〇  
丈夫な茶利革編上 六、九〇  
此の外種々取揃へてあります是非一度お試し下さい

体温計 関内薬局  
寒暖計 電話四〇番  
健胃とスミ散  
小野常治謹製

常盤新聞  
定部金貳銭 廣五號十二  
一ヶ月廿五銭 告字詰一行  
郵税五厘 料五十銭 日刊休  
日祝日ノ整 福島縣石城郡平町長橋町三五  
發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番  
本社 同番地 (電話六三〇番)  
印刷所 常盤毎日印刷所

生命 保險代理店事務取扱  
上事務員ヲ募集ス  
御希望ノ方ハ御來談アリタン  
平町 白銀町  
加藤營業所 保險部

耳鼻咽喉科専門  
場所 (舊診療所裏通り)  
合津醫院  
平町仲田町 (電話五五九)

さつさ、草花の肥料  
最モ必要ナル有機質ノ原料ヲ合理的ニ配合セル  
昭和園藝肥料  
實驗家多年ノ研究セルさつさ鉢仕立ノ榮進呈  
警城平町四丁目角  
菅野屋肥料店  
電話一五七番

外科専門  
花内外 柳臟科 病外一 科科般  
診察時間 (午前八時より午後九時まで) (但し急患は此の限にあらす)  
安齋外科醫院  
平町田町大通り電話四三六番

原齒科醫院  
平町土橋通り電話三一三番

常盤毎日新聞  
時代相について  
高島平三郎  
相當に年をとつて、世事の經驗をもつてゐるものから見れば、個人に純善の人がないと同じやうに純惡の人もない、それと同様に時代にも純善、純惡はないのであると考へ得るから時代相についてたゞ表面的の現象に動かされることは少ないのである、併し我々の一番愛ふるものは、理性の判斷に充分に慣れずとも感情に

公認 磐城自動車學校  
第二期生大募集  
昭和四年五月  
本校創立ノ初頭第一期ニ於テ入學生實ニ三十有餘名ノ多數ヲ得タルハ時代ノ趨勢ニ目醒メタル學生ノ奮勵ニヨルト内容ノ充實セルヲ雄辯ニ物語ル事實ニシテ本校ノ欣快トスル所ナリ茲ニ第二期生(六月一日)ノ大募集ヲ開始セルヲ來リテ本校獨特ノ教授法ト練習ノ猛烈ナル事實ヲ觀覽セラレシコトヲ希望ス而シ其眞劍ナル努力ノ眞相ニ直面セバ必ズヤ主背セラル、所アラシク青年ノ職業選抜ハ一種ノ靈感ヲ與フ男子快心笑ミ時代ノ進運ニ乗セル自動車運轉手五萬人ノ龍登門來リ學ヘ學資ノ低廉ナル亦全國無比六月一日ノ一大好期ヲ逸スル勿レ

本 科 (三ヶ月卒業) 學科實習費共  
一ヶ月分 金二十五圓也  
速成科 (二ヶ月卒業) 學科實習費共  
一ヶ月分 金三十圓也  
受驗科 (一ヶ月卒業) 學科實習費共  
一ヶ月分 金二十五圓也  
學則及ビ入學案内申込次第進呈ス  
時間 貸 歡迎

警城セメント會社特約店

久益屋商店  
警城中町五丁目 電話九番 一三九番  
▽良品廉賣は勝る 商畧なし△  
▽確實敏捷は釜屋の生命なり△

良品ノ廉賣ト  
修繕ノ迅速丁寧ハ  
弊店ノ特徴ナリ  
時計貴金屬 平町五丁目  
眼鏡 各種  
クシヤク印  
蓄針特約店  
金光堂時計店  
電話七三六番

激し易い多數の青年が、今日の新聞雜誌にあらはれた事柄から判斷して、現代はすべての方面に惡の跋扈する時代であつて、善良なことをしてゐては、到底世に立てぬといふやうな判斷をなし、つひにはたゞそれを考へるのみならず、自らそれを實行するに到るといふことである、現に私の經驗した青年にも少なからずかういふ者があつた、勿論それはその個人の過ちであるに違ひないけれども、社會殊に操觚の業に従事してゐるものが、もつと深く自己の天職を考へ又自己の誌することゝ社會に大なる影響を及ぼすことを思つて一層注意せねばならぬことである、私は斷言する、現代の日本は決して今日一般の人が云ふが如くに、罪惡に満ちてゐるのではない、寧ろその隠れたところに幾多の感すべき正善のことが行はれてゐる、注意して見てゐれば新聞雜誌はその政策として、これを特筆大書するやうなことをしない、従つて人はこれに注意を拂はずこれを見過すことが少くないのである、且つ又人の善行に世にあらはすことに於て國家社會は充分適當の方法を考慮してゐないのである。

# 入賞したとも知らず 赤チャン安々と眠る

## 昨日平町の赤チャン大會 専門醫が懇切に診療

既報本縣社會教育事業課主任藤田女學校に於て開催より藤田女學校に於て開催縣廳から阿部社會主事列席會場は百四十五名の赤チャンとその付添で一杯に埋り

非常な賑ひであつたが市原、藤沼、金成、大森、實川の各醫師が懇切に診療の結果一々附添者に對して育兒の方法に就いて相談に應じ結局發育の良好な赤チャン十八名を選び更に嚴選の結果左記の

順序で 五名が入賞したが第一位の武久さんは生後七ヶ月であるのに十二ヶ月位へな赤チャンに匹敵するの發育振りで九々と肥り自分が入賞したとも知らずお母さんの膝で安々と眠つて居た

▽平窪村海場金重氏の武久さん(七ヶ月)▽北目町鈴木喜一郎氏の基之さん(七ヶ月)▽櫻町水谷學藏氏の光雄さん(九ヶ月)▽田町鈴木健太郎氏の廣男さん(六ヶ月)△北目町猪狩忠義氏の千恵子さん

# 獎勵賞を受く

## 警中圖書展で

警城中學校主催小學兒童圖書作品展覽會は昨日開催出陳校十五校にて平第一小學

# 四月の成績

## 縣内と縣外に

平町職業紹介所における四月中他縣に就職せしめた数は茨城縣二名、東京六名、横濱一名、宮城一名合計十名であるが更に縣内の紹介者は男五十名、女五名でこれを一月から總計すると三百五十名の多きに達してゐる

# 平地が陥没

## 音響と共に

石城郡湯本町宇表町大竹兵馬方江戸附近が五日午前四時ころ一大音響と共に四間四方が深さ二十尺程陥没したが幸ひ人畜には死傷なかつた同大字區會では急遽原因調査の協議を請ひたが例の地下探掘が原因らしいので目下行政裁判で緊争中の同問題はこれと呼應し相當紛擾すべしと見られて居る

# 連絡を圖る

## 政友派對策

平町會議員の改選に關し是

# 町議候補の噂の聞き書き

## 各町共に夫々準備

平町會議員として立候補の決定的な人々を先づ東部方面から數へれば鎌田町にては既に豫選會の皮切りで鈴木光吉、佐藤岩次郎の兩氏六七丁目には荒川淺次郎氏、白銀町で高橋龜松氏が前回の雪辱戦として周囲の同情を集め櫻井清氏も躍起となつて居る、田町では野崎滿藏、鈴木重助、齊藤時實の三氏が豫選會で適任と認められたが一足先きに宇佐美友二郎氏名乗りを擧げ搔掻小路は吉田五平氏が出る模

様だが一方阿部政右衛門氏は辭退して長谷川幸太郎氏と共に辯護士千葉彦治氏を押し舊城跡の青沼録太郎氏は辭意固きも此の雄將を失つてはと周囲からの徳徳甚だ多く鐵道以北の佐々木龍若氏は再び起ち堀江正茂氏にも起意がある、却摩澤は花澤五五氏か南町では昨夜豫選會を開いた結果卅票大森勇氏、廿八票萩原義雄氏五票齊藤寅三氏、四票岡田政治郎氏の結果である處から大森、萩原の兩氏を推

# 父兄懇話會

## 廿八日から

平町第二小學校では全學級に亘り父兄懇話會を廿八日午前八時から四日間同校に於いて開催の筈でその第一回は廿八日午前八時から尋常科、二年生より開始し廿九、三十日各學年順次に開くことになつてゐるが相互隔意なき懇談を試みる筈である

# 警中のリレー競走に

## 平第一校優勝す

### 血を沸かした觀衆の熱狂裡にレコード破り

既報警城中學校の運動會は昨日同校グラウンドに於て開催されたが數多い番組の中で衆觀の血を沸かしてやまぬ郡下小學對校リレー競走は参加校十七校で先づ第一第二の豫選を終へ愈よ午後四時半頃決勝戦に入り平第一、勿來、内郷、小名濱の對校競走となり場内を埋めた觀衆の熱狂裡に平第一校二分十秒五分の二タイム

を以つて優勝と暫し鳴りやまぬ歡聲と喝采の中に光輝ある優勝旗を授與された因に右のタイムは昨年の二分十五秒五分の二を遙かに凌ぐの良レコードを示した同校の出場選手は左記兒童である

福田金作、古市幸男、木村安造、齊藤登

木澤子息合格 平町



家庭欄

# 香水の使ひかた

いよゝ香水の時季になりました、香水は使ひ方によつて大變利害があります、普通香水は瓶の口からハン

カチなり衣服なりにつけますがそれは非常に不經濟な使ひ方で効果もありません最も香水を有効に使ひますにはビンの中に細い棒をさし入れ其れについた香水の一滴二滴をハンカチに落とす、使ひ方が香りが静かです、軟かく又經濟です、また永く香りをたもたせるには吸

# 明日の天気

北東の風 晴れ

# 祝賀會豫算

## 一萬五千圓

石城郡小名濱町では六日午前十時から町會を開き小名濱商港起工祝賀會について協議を重ねる筈であるが祝賀會の豫算は約一萬圓で協賛會費その他をあはせると約一萬五千圓の見込みである

# 昨日の野球試合

平町白銀町星クラブは昨日午後二時より平第一校コートにて七十七銀行と野球試合を爲したが八對五にて敗を招き更に南町と一戦を交へた結果五對五であつた

氏が未だ真意を吐かず、三丁目には柏原幸次郎氏盛んに辭退し四丁目の猪狩庄平氏の辭意固い結果鈴木長三郎氏の呼聲あり、五丁目は井上茂作氏起たすと稱するも結局は其儘に済まされざるべく星野清吉氏は辭退して馬目武之助を推して居る

# 五月の初旅

警女修學旅行便り  
五月四日(第二信)ヒタ、ヒタ、ヒタ、濃い朝霧の中に中禪寺湖の水の面が灰色に重たく動きます。冷たい冷たいとした寒さの中をわつととぬれながら湖畔に沿うて二荒神社、立木觀音に参拜してそれからズート煙霧の中を下

つて東照宮に参りました古の杉の大木を背景に丹碧の色の美しく映える此處の自然はありし昔の封建の世の榮華の様をまざまざと私達の頭に偲ばせてゐます。今、一行は宿の寢床で刻々に更けて行く最後の一夜をたのしい夢の中に明さうとして居ります。

平町細屋町(縣社通り)

美味の評判 伊平食堂

オの部電話四六〇番

